

2 現状と課題

これまでの都心まちづくりの成果

都市基盤の強化

- エネルギーネットワークの拡充
 - ・大規模開発と連動したエネルギーセンターや冷温水導管の整備 …など
- 交通環境の充実・強化
 - ・市電ループ化 ・公共駐輪場の充実
 - ・札幌都心交通研究会による道路環境改善に向けた社会実験の実施
 - ・北海道新幹線札幌延伸の推進 …など

都市空間・都市機能の充実

- パブリックスペースの充実と強化
 - ・北3条広場などの整備、民間開発機会を生かした新たな広場空間の創出…など
- 四季を通じて移動しやすい歩行空間の整備
 - ・チカホの整備、沿道建物との接続強化…など
- 市民活動を支える多様な機能の集積
 - ・創世スクエア(図書・情報館、劇場等)の整備 …など

エリアまちづくりの推進

- 持続可能な体制の構築
 - ・札幌大通まちづくり(株)、札幌駅前通まちづくり(株)、(一社)さっぽろ下町づくり社などの設立
- パブリックスペースの活用促進
 - ・社会実験等を通じた活用検討 …など

市民・来街者の意向

都心を利用する理由(市民)

- ・若者は「都心にしかない店舗や商品」、「都心でしかできない活動・体験」などへのニーズが高い

都心での活動実態(来街者)

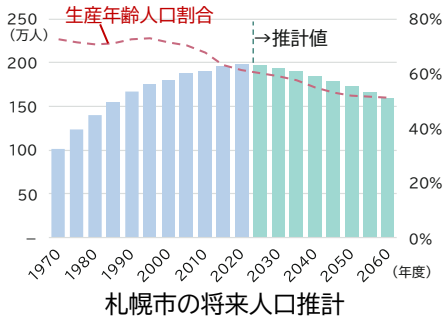
- ・外国人観光客は「まちの風景・景色の鑑賞」など“まちそのもの”への関心が高い

重視すべきまちづくりの分野

- ・市民は「災害に強いまち」、「誰もが快適に移動しやすいまち」等への関心が高い

社会・経済・環境の変化と札幌市のまちづくりの動向

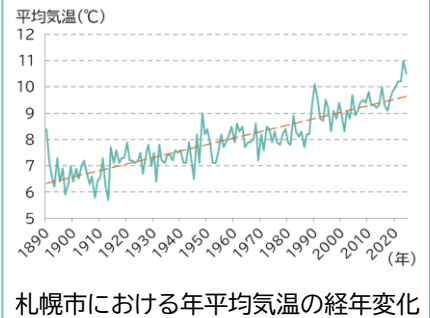
人口減少局面への移行による市内経済規模の縮小



ウォーカブルシティの推進



脱炭素社会の実現



都心まちづくりの課題

高次機能の更なる集積が必要

交通機能の維持・向上が必要

脱炭素社会の実現に向けたエネルギー施策の推進が必要

場所特性に応じたまちづくりの推進が必要

多様なエリアまちづくりの醸成が必要

歩行ネットワークの充実と質の向上が必要

災害リスクの高まりへの対応が必要

進捗管理と機動的な見直しが必要

豊かな時間を過ごせる場や機会の充実が必要

パブリックスペースの充実と柔軟な活用の促進が必要

投資を呼び込む都市の環境性・強靱性の向上が必要

新たな制度等の積極的な活用が必要

多様なエリアの個性の強化・発信が必要

魅力的なストリートを増やし回遊性を高める必要がある

受入環境の充実が必要

変化する環境に柔軟かつ機動的に対応し、次代につながる都心のまちづくりを着実に進める必要がある